

2番	高島 淳 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1 本市の産業に関わる方針について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>1000年以上前からやきものを生活の糧として発展して来た本市では、その長い歴史と伝統を受け継いで次世代へ繋げていくことが必要と考える。良質な陶土を産出する瀬戸市では、加藤四郎左衛門景正(藤四郎)、加藤民吉などが築いて来た陶器、磁器の伝統、技、さらに輸出品に代表されるノベルティなどの工業製品など、これまで窯業を主軸において発展して来た歴史があるが、近年、窯業製品の出荷額は低迷の一途を辿り、特にリーマンショック以降は窯業関連の事業所においては非常に苦しい経営を続けている現状である。</p>	<p>(1) 現状について</p>	<p>① 瀬戸焼振興ビジョンによると近年の瀬戸市における窯業・土石製品製造業の事業所数、従業員数は減少の一途をたどっており、回復の兆しがないように見える。競争力のある事業所が残って、ほかは淘汰されてきていると考えられるが、本市として事業所が減っている現状をどのように分析されているのか伺う。</p> <p>② このような事態は現在のみではなく以前から想定されていることだが、これまでの対策で窯業・土石製品製造業の事業所数、従業員数の減少抑制、販路拡大、売り上げなどに対してどのような効果があったのか伺う。</p> <p>③ 特に食卓用・厨房用陶磁器、陶磁器製置物を製造する事業所の落ち込みが激しい。これまで業界の中心であったこれらの業種の低迷に関してどのように分析をされているのか伺う。また、その分析をもとに今後、どのような施策を打ち出していく考えか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

2番	高島 淳 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>本市としては各種計画とともに産業施策は瀬戸焼振興ビジョンに基づいて行われているが、その効果と今後の展望について伺う。また、瀬戸焼振興ビジョンでは技術・伝統の継承、育成を基本方針に掲げているが、年々継承者が少なくなっていく現在でどのようにして工業製品としてのやきもの産業の発展を成し遂げるのか伺う。</p>	<p>(2) 技術の継承について</p> <p>(3) ツクリテ支援について</p>	<p>① やきもの関連の事業所（特に製陶業）においては後継者不足が深刻となっており、毎年、廃業してしまう事業所がある。このような後継者不足に対して、また、これまでその事業所で培われた技術の継承ができなくなる現状について本市としてどのように考えて対策を講じているのか伺う。</p> <p>② 若い人たちがやきもの製造にたずさわることについてどのような障壁があると考えているのか伺う。</p> <p>③ 例えば、製陶業における石膏型での鋳込みにおいて、その原型、ケース、使用型は石膏型職人の技術の集約とも言えるものである。こういったものを廃業した事業者から集めて、保管して使用できるような仕組み作りはできないか。</p> <p>① 本市では創作意欲のある若者、事業者などに対してツクリテ支援事業を行っているが、これまで行ってきた事業に対しての成果をどのように見ているのか伺う。</p> <p>② 東京のイベントでツクリテの皆さんの作品を展示販売などしているが、継続的に行わなければ認知度などの点で効果がないと考える。今後どのような展開をしていくのか伺う。</p> <p>③ 先ほどの質問で技術の継承という問題点があったが、ツクリテの皆さんがその受け皿になっていただけていると考えているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

2 番	高島 淳 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) セトノベルティ匠ネットワークについて	<p>① 現在、地域振興部ものづくり商業振興課が主として30年4月からホームページを立ち上げているが現在までの反響について伺う。</p> <p>② このホームページの目的は本市のノベルティの繊細な造形技術をいまのモノづくりに取り入れて新しい市場を開拓するとしているが、現在において新しい市場は開拓されているのか、またどのような業種を想定しているのか伺う。</p> <p>③ そもそも、このホームページは本市のホームページのトップページにリンクされていないが、なぜか伺う。</p> <p>④ ホームページ内にあるセトノベルティ関連企業として名を連ねている企業の中には現在活動していない企業もあるが、どのようなチェック体制か伺う。</p> <p>⑤ このホームページが元となって、新たな製品などに発展することが望まれるが、今後の展望としてどのように見ているのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

2番	高島 淳 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(5) 地域ブランドについて</p> <p>(6) これからの取り組みについて</p>	<p>① セトまちブランディング事業でロゴマークを作成し、地域ブランドを強化しているとしているが、すでに陶磁器業界では「瀬戸焼」「セトノベルティ」など立ち上がっているブランドがある。また、伝統工芸品として指定されている「赤津焼」「瀬戸染付焼」など、これらの商標などとの連携はどのようにされるのか伺う。</p> <p>① やきものが産業として成り立っていくには、生産に見合う収入が必要である。そもそも販売力が落ちていることが原因の一つであると考えれば、販売力を強化するためにやきもの関連の組合などと協力してPRが必要と考えるが、本市の見解を伺う。</p> <p>② 本市ではやきもの産業の都市として発展してきた歴史をPRしているが、全国的にやきもの代名詞としての「せともの」が瀬戸市発祥と認知されているとは言い難い。これを全国的にアピールしていくには巨大消費地やメディアへのトップセールスが不可欠と考える。このことについて市長の見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。